

平成 29 年 4 月 28 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 九 州 経 済 所 究 所

最近の県内景況は、雇用関連が堅調に推移し、投資関連の一部で持ち直しているほか消費関連、観光関連がやや持ち直している。また、生産活動で持ち直しの動きが見られるなど、全体としてやや持ち直している。

生産活動は、1月の鉱工業生産指数が6カ月連続で前年を上回った。電子部品関連は持ち直している。食品関連では、畜産の一部で弱含みの動きがみられる。個人消費関連はやや持ち直している。投資関連では、公共工事請負金額は前年を上回ったものの、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、3カ月ぶりに前年を上回った。主要観光施設入場者数は前年を上回る施設が多くみられた。

【生産活動】… 持ち直しの動き

電子部品関連は、スマートフォン向け、自動車関連等が堅調に推移し、持ち直している。

2月の**焼酎**生産は3カ月ぶりに前年を下回り、出荷量は2カ月ぶりに前年を下回った。

2月の**かつお節**生産は、2カ月連続で前年を下回った。

3月の**生コン**生産（出荷量）は、民間工事向け、公共工事向けともに前年を上回り、全体で6.8%増と2カ月ぶりに前年を上回った

3月の**紙パルプ**生産は、6カ月ぶりに前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキともに前年を上回った。

【畜産関連】… 一部で弱含みの動き

3月の子牛価格、出荷頭数は、ともに前年を上回った。また、3月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は4カ月連続で前年を下回った。2月の枝肉生産量は前年を下回った。

3月の豚肉相場は前年を上回った。2月の枝肉生産量は前年を下回った。

3月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を上回った。2月の処理羽数は前年を下回った。

また、3月の鶏卵相場は前年を上回った。

【消費関連】… やや持ち直し

2月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品ともに前年を下回り、全体では2カ月ぶりに前年を下回った。また、2月の専門量販店販売額は1.2%増となった。3月の乗用車新車販売台数は、6カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は20.8%増、小型車は12.1%増となった。また、3月の軽自動車は3カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】… やや持ち直し

3月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、関西、台湾からの入り込みや団体客が落ち込んだものの、関東、中部、韓国、中国、香港からの入り込みや個人客が伸びたことなどにより、3.5%増と3カ月ぶりに前年を上回った。鹿児島地区は関西、九州、台湾、中国からの入り込みや個人・団体客が伸びたことなどにより、3カ月ぶりに前年を上回った。霧島地区は香港からの入り込みが伸びたものの、関西、九州、台湾からの入り込みや団体客が落ち込んだことなどにより、3カ月連続で前年を下回った。指宿地区は北海道、関西、台湾からの入り込みや団体客が落ち込んだものの、関東、中部、韓国、香港からの入り込みや個人客が伸びたことなどにより、3カ月ぶりに前年を上回った。

種子島・屋久島地区は個人・団体客ともに増加し、3カ月ぶりに前年を上回った。

3月の主要観光施設入場者数は、前年を上回る施設が多くみられた。

【投資関連】… 一部で持ち直し

3月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。2月の民間建築工事着工は、棟数、床面積は前年を上回ったものの、工事費予定額は前年を下回った一方、公共建築の工事費予定額は前年を上回り、全体で前年を上回った。2月の新設住宅着工戸数は、持家と

貸家は前年を上回ったものの、分譲が前年を下回り、全体で 4.6%減と 4 カ月連続で前年を下回った。また、新設住宅着工戸数の合計の 3 カ月移動平均は前年を下回り、5.4%減となった。2 月の**主要建設資材卸売業者**の売り上げは、2 カ月連続で前年を下回った。

【貿易関連】… 輸出額は前年を下回った一方、輸入額は前年を上回った

2 月の**輸出額**は、パルプ及び古紙、食料品及び動物が前年を上回ったものの、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回り、全体で 20.1%減と 4 カ月連続で前年を下回った。**輸入額**は、穀物及び同調整品が前年を下回ったものの、原油及び粗油が前年を上回り、全体で 81.0%増と 4 カ月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】… 堅調

2 月の**有効求人倍率**は前月を 0.02 ポイント下回る 1.10 倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

2 月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を 4.8%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った

3 月の**企業倒産**（負債額 1,000 万円以上）は、件数が 5 件と前年同月（6 件）を下回り、負債総額は 10 億 14 百万円と前年同月（24 億 11 百万円）を下回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）